

報道関係者 各位

2019年4月12日

## 【日本ビソー】ゴンドラ車 新製品「GC-240L」 ゴンドラ機能で橋梁下部100mまでアクセス可能

日本ビソー株式会社(本社:東京都港区芝浦4-15-33、社長:黒田美喜雄)は、橋梁点検車にゴンドラ機能を搭載した「ゴンドラ車」の新製品「GC-240L」を開発。4月22日よりレンタルサービスを開始いたします。

ゴンドラ車は、橋梁点検車のブームを吊元として昇降が可能なゴンドラです。これまで橋梁の点検やメンテナンスを行う場合、高さのある橋脚や、河川や急斜面により基部から近づけない橋脚において、近接目視による点検が困難な箇所がありました。

こうした背景から、当社はゴンドラメーカーとしてのノウハウを活かし、一昨年に車体設置面から約56mまで降下可能で中型車をベースとする GC-200、また去年は、同約65mまで降下可能で大型車をベースとする GC-240を市場導入いたしました。

今回開発した「GC-240L」は、大型車をベースとし、より多くの橋脚に対応できるように、車体設置面から最大100mまで降下可能にしたものです。

GC-240Lは、最大降下距離以外の仕様はGC-240と同スペックとなります。4本のブームによる高度なアクセス機能により、高さのある橋脚はもちろん、低い橋脚や桁下へも安全に近づくことができます。

作業者が搭乗するデッキ部には、ゴンドラ専用の昇降機であるビソマック206ワインダーを2機搭載。昇降機はデッキ内に備えたバッテリーで駆動します。

ゴンドラ車は、ゴンドラ構造規格に適合するよう橋梁点検車の先端ブーム部を改造し、専用ゴンドラとして製作したものです。伸縮・旋回等を行うブーム部は、ゴンドラ昇降時には固定される仕様とするなど安全性を高める機構を採り入れ、橋梁点検車とゴンドラの1台2役を実現しています。

日本ビソーは、橋梁現場で求められる高い安全性と生産性向上の実現に向け、今後も取り組みを進めてまいります。

以上



- 本商品についてのお問い合わせ  
インフラメンテ部 佐藤・藏前 TEL: 046-228-0795  
神奈川県厚木市岡田 3127
- 本件の報道取材についてのお問い合わせ  
広報グループ TEL: 03-5444-3882  
E-mail: koho@bisoh.co.jp
- 本リリース掲載のテキストや写真は下記URLに掲載されています。  
<https://www.bisoh.co.jp/company/news/>

### 日本ビソー株式会社 会社概要

- 所在地 : 東京都港区芝浦 4-15-33  
TEL: 03-5444-3880  
<https://www.bisoh.co.jp>
- 代表者 : 代表取締役社長 黒田美喜雄
- 設立 : 1966(S41)年11月17日
- 資本金 : 1億7,563万円
- 業務内容:
  1. 仮設ゴンドラ事業 — 工事用仮設ゴンドラの開発、製造、レンタル・販売
  2. 本設ゴンドラ事業 — 窓拭き用本設ゴンドラ・自動窓拭き機の開発、製造、販売、保守
  3. 外装工事業 — 高層建物や大型建造物の外壁調査・改修計画・改修工事の実施
  4. インフラメンテ事業 — 作業用車両向けゴンドラの開発、製造、およびゴンドラを備える作業用車両(ゴンドラ車)のレンタル

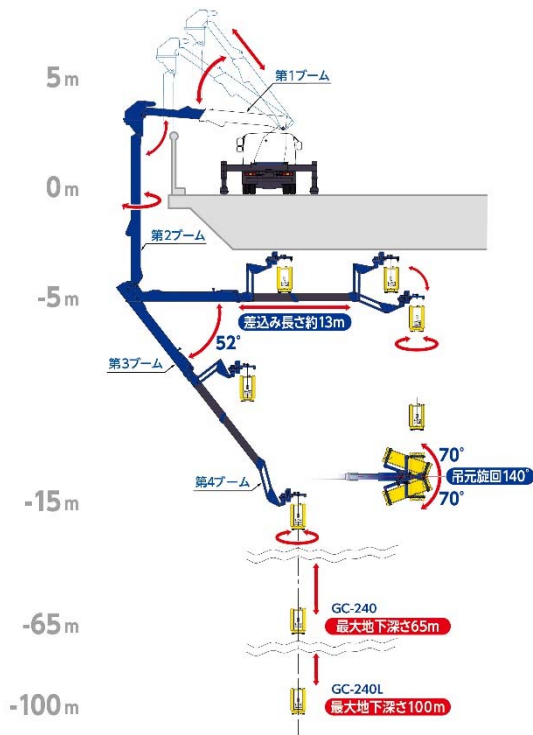
ゴンドラ車 GC-240L



▲ 橋梁下部100mまでアクセス可能なゴンドラ車



▲ デッキ部



▲ 4本のブームによる高度なアクセス機能



▲ 安全に点検・補修箇所へアクセス可能